

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>研究の名称 全自動免疫測定装置 HISCL システムによるプレセプシン測定の評価</p> <p>研究の対象 当院で検査目的の採血された方 200 名</p> <p>研究の目的 敗血症の血液を試料としたバイオマーカーとして、プロカルシトニンやプレセプシンがあります。最近の研究で、プレセプシンの方が細菌感染症の診断に対しての特異性が高いというデータもありますが、プレセプシンは、測定試料が全血か血漿で保存安定性はあまり高くないとも言われています。そこで、測定試薬の基礎的性能の検討に加えて、検体の安定性についても検討します。すなわち、検査試料を血清、血漿としたときの比較検討も行います。さらに、臨床的有用性を検証するため、敗血症などの迅速診断が必要とされる疾患の診断へのプレセプシンの有用性を、同じく炎症や敗血症のマーカーとされる CRP やプロカルシトニンの測定がなされた方の残余血清を用いてプレセプシン濃度を測定し、他検査との比較検討を行います。</p> <p>研究の期間 2019 年 6 月～2022 年 9 月</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>研究に使用する試料・情報： 使用する試料は、診療目的の臨床検査の残余検体（血清、血漿；血液の検査をした残り）です。</p>
利用する者の範囲	該当しません
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：臨床検査医学、検査部 担当者：前川真人</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供の停止 (受付方法含む)	検査後の残余血で、個人情報削除して使用します。また、試料の他施設への提供も予定しておりません。
資料の入手または 閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。
情報の開示	個人情報をつけた形で各自の測定結果を保管しないため、個々の結果の開示は困難です。全体としての検討結果は、学会発表や論文発表をする予定です。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：検査部 担当者：前川真人 TEL：053-435-2721 FAX：053-435-2096 E-mail：mmaekawa@hama-med.ac.jp